

\*本ニュースリリースは、近鉄グループホールディングス株式会社と株式会社 SkyDrive との両者から配信しております。重複して受信する場合がございますが、予めご了承ください。

2022年4月7日（木）

報道関係各位  
プレスリリース

近鉄グループホールディングス株式会社  
株式会社 SkyDrive

**株式会社 SkyDrive への出資について**  
**2025年大阪・関西万博での日本初「空飛ぶクルマ」の実現を目指す**

近鉄グループホールディングス株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長 小倉敏秀、以下「近鉄グループ」）は、株式会社 SkyDrive（本社：愛知県豊田市、代表取締役 CEO 福澤知浩、以下「SkyDrive」）への出資を決定したことをお知らせいたします。今後、近鉄グループでは、2025年日本国際博覧会（以下「大阪・関西万博」）において「空飛ぶクルマ」の実現を目指してまいります。また、両社では、大阪・伊勢志摩エリアなど近鉄の沿線地域における「空飛ぶクルマ」事業の成立可能性を検討するための連携協定の締結を協議中です。



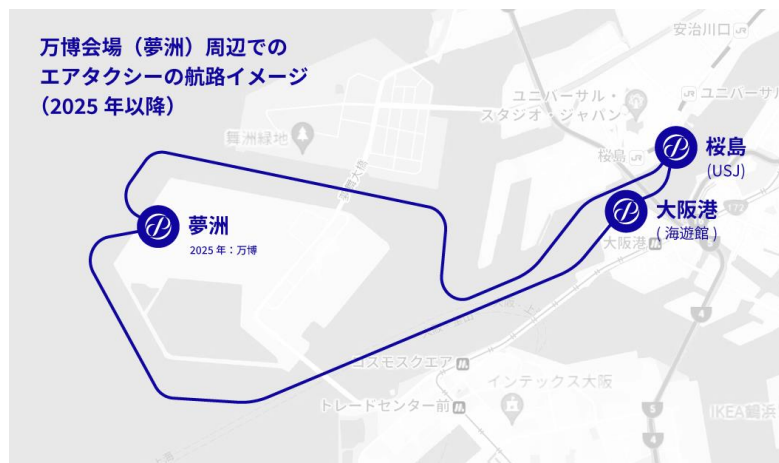
■ 出資の背景・目的

近鉄グループは、運輸、不動産、流通、ホテル・レジャーなど暮らしにかかわる多様な事業を展開し、暮らしに新たな喜びや豊かさを提供することを目指しています。

SkyDrive は、空飛ぶクルマの機体メーカーとして、日常の移動に空を活用することを目指し、2020年11月より大阪府が設立したラウンドテーブルの構成員として参加し、2021年9月には大阪府・大阪市と「空飛ぶクルマ」実現に向けた連携協定を締結いたしました。

これまで共同での実証実験の実施などの取り組みを行ってまいりましたが、「空飛ぶクルマ」の実現に向けた検討を加速するため、近鉄グループは出資を行う運びとなりました。現在両社で、大阪エリアや伊勢志摩エリアなど近鉄の鉄道沿線地域やレジャー施設等を中心に、市場性調査やビジネスモデルなど、事業の成立可能性を検討する連携協定の締結を協議中です。

今後、近鉄グループでは、SkyDrive をはじめとする様々な機体メーカーや関連する技術や知見をお持ちの企業様と協業して、2025年の大阪・関西万博において「空飛ぶクルマ」の実現を目指してまいります。



万博会場（夢洲）周辺での航路イメージ（2025 年以降）  
地理院地図（電子国土 web）を基に株式会社 SkyDrive 作成

## ■ 各コメント

### 近鉄グループホールディングス株式会社 代表取締役社長 小倉敏秀

近鉄グループでは、社会の構造が大きく変化する中、共創による豊かな社会の実現に向けた取り組みを進めています。このたび、国内で唯一有人飛行試験に成功し、「空飛ぶクルマ」のフロントランナーである SkyDrive さんへ出資させて頂くことになりました。今後、鉄道など既存交通との結節による移動の利便性向上、離発着場を核としたまちづくり、観光・レジャー用途での観光地の魅力向上などを検討し、「空飛ぶクルマ」を通じた魅力ある社会づくりに貢献してまいります。

### 株式会社 SkyDrive 代表取締役 CEO 福澤知浩

近鉄グループさんとは、SkyDrive 創業以来、空飛ぶクルマ実装に向けた議論や活動を一緒にさせて頂いています。2021 年 10 月には、地域住民の方々の理解と社会受容性を高めるために、「空飛ぶクルマによるエアタクシー事業性調査」を共同で実施させて頂き、今回、出資頂く運びとなりました。近鉄グループさんは、運輸・ホテル・レジャー・流通などの領域で、地域の方々と直接接しながら、人々の暮らしに喜びや豊かさを提供されています。SkyDrive のビジョンである「空を、走ろう」が、近鉄グループさんの各領域とシナジーを生みながら広がっていくことを目指し、まずは、大阪エリアや伊勢志摩エリアにおける空飛ぶクルマの社会実装を目指して参ります。地域経済の発展ならびに、安全で楽しく便利な暮らしの実現に貢献できるよう精進して参ります。

※1 空飛ぶクルマとは：明確な定義はないが、「電動」「自動（操縦）」「垂直離着陸」が一つのイメージ。諸外国では、eVTOL（Electric Vertical Take-Off and Landing aircraft）や UAM（Urban Air Mobility）とも呼ばれ、新たなモビリティとして世界各国で機体開発の取組がなされている。（引用元：国土交通省 <https://www.mlit.go.jp/common/001400794.pdf>）モビリティ分野の新たな動きとして、世界各国で空飛ぶクルマの開発が進んでおり、日本においても 2018 年から「空の移動革命に向けた官民協議会」が開催され、都市部でのタクシーサービス、離島や山間部の新たな移動手段、災害時の救急搬送などにつながるものとして期待されている。日本では、2023 年頃の事業開始、2030 年の本格普及に向けたロードマップ（経済産業省・国土交通省）が制定されている。

《近鉄グループホールディングス株式会社 概要》

設立	1944年6月
代表者	代表取締役社長 小倉敏秀
URL	<a href="https://www.kintetsu-g-hd.co.jp/">https://www.kintetsu-g-hd.co.jp/</a>
所在地	本社：大阪市天王寺区上本町6丁目1番55号 東京支社：東京都千代田区丸の内2丁目5番2号 三菱ビルディング7階773区 台北支社：台北市中山区松江路126号8階
事業内容	近鉄グループは、「『いつも』を支え、『いつも』以上を創ります。」を経営理念として、近畿・東海にまたがる民鉄最長の路線網を中心に、運輸、不動産、流通、ホテル・レジャーなど暮らしに関わる多様な事業を展開しています。高さ日本一の超高層複合ビル「あべのハルカス」や、大阪ベイエリアの観光スポットとして人気の水族館「海遊館」、G7サミットの舞台となった伊勢志摩ではホテル、テーマパークなどのリゾート事業を手掛けています。

《株式会社 SkyDrive 概要》

設立	2018年7月
代表者	代表取締役 CEO 福澤知浩
URL	<a href="https://skydrive2020.com/">https://skydrive2020.com/</a>
所在地	豊田本社：愛知県豊田市挙母町2-1-1 東京オフィス：東京都新宿区 豊田テストフィールド：愛知県豊田市足助地区 大阪オフィス：大阪府大阪市北区梅田1-3-1-800号 大阪駅前第1ビル8階
事業内容	「100年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに、「日常の移動に空を活用する」未来を実現するべく、2018年7月に設立、「空飛ぶクルマ」及び「物流ドローン」を開発しています。「空飛ぶクルマ」の開発においては、国内で唯一、有人飛行試験を実現し、官民協議会の構成員として制度設計にも関与しております。30kg以上の荷物を運搬可能な「物流ドローン」は、山間部を中心とした作業現場で活用いただいています。「空飛ぶクルマ」は、2025年に大阪ベイエリアでのサービス開始を目指しております。

**本件に関するお問い合わせ**

《近鉄グループホールディングス株式会社》

事業戦略部 課長 稲垣：06-6775-3374

《株式会社 SkyDrive》

広報担当 大石：070-2246-8375

広報責任者 宮内：090-7226-6704

Email: info@skydrive.co.jp

本資料配付先：青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、国土交通記者会、東海交通研究会